

# CLUB NEWS

本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「秋号」の原稿締切りは、8月20日となっております。

## クラブニュース

### 原稿入稿のお願い

- 文字数最大= 18字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味

時日時 場場所 内容 周波数(モード)  
申申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格  
Eメールほか 注意 ク=クラブ 費費用・申請料ほか 締切  
●コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

## EVENT

イベント

### 大阪880万人訓練に参加

Team7043 近畿支部 25-4-81 大阪府域全域と外部広域に対してアマチュア無線による非常通信訓練、Webによるロールコールを実施 時9月4日(金)09:30~2時間、訓練開始合図が出たら運用開始 日本国内のアマチュア無線局 7.050MHz、439.34MHz、145.50MHz、D-STAR個人指定、1294.41MHz AM Wires-X

#20740-D 予備7.123MHz <内容> 09:30過ぎ~11:30 SSB/FM/DV/AM/C4FM <交信方法>RS交換+JCC・JCG+OP交換 ○Webロールコール電文伝達訓練も併用して実施。SNSを使って電文送信訓練をおこなう ○KEY: 439.34MHz: JH3IJY 7.050MHz: Wires-X #20740: JH3DMQ ○D-Star JE3PAV 1294.41MHz: JA3XQO ※145.50MHz FM 未定 ○KEY局の運用時間等は、Team7043ブログを確認ください ※訓練開始時間が前年と異なります。お間違えないようにお願いいたします ※7.050MHzが海外局の運用で混信があれば7.123MHz+で実施します http://team7043.blog.fc2.com/blog-entry-287.html ○大阪府危機管理室HP http://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/trainig\_top/ ※災害が予想される場合は訓練中止 関JH3DMQ 水谷宗弘 ☎090-8933-4858(留守電にメッセージをお願いします) ih3dma@jarl.com

## CONTEST

コンテスト

### 第39回電通大コンテスト

◇電通大クラブ 10-2-2 時7月18日(土) 17:00~20:00 国内のアマチュア無線局、SWL 3.5~50MHz帯のJARL主催コンテスト使用周波数帯電波型式: CW <部門>オールバンド部門(任意の2バンド以上を使用)、各シングルバンド、SWL ※参加できる部門は一人一部門 ※シングルバンド部門は二つのバンドまでログ提出が可能。その際、電子ログの場合は2通を分けて送信し、紙ログの場合はサマリーシートとログシートをバンド別に分けて2セット作成 ※SWL部門は使用するバンドの区別はしない <部門コード>○オールバンド部門: AB ○シングルバンド部門 3.5MHz: S35, 7MHz: S7, 14MHz: S14, 21MHz: S21, 28MHz: S28, 50MHz: S50 ○SWL部門: SWL <呼出>[CQ UEC

TEST] <コンテストナンバー>RST+都府県支庁ナンバー+従事者資格コード <従事者資格コード>○1アマ: H ○2アマ: I ○3アマ: L ○UEC局: UEC ○SWL局 ※プロ・旧資格者, 7J局は該当アマ資格を送信 ※従事者資格は所持する最高(相当)の資格を送る。ゲストオペの場合は運用者の資格を送信 ※UEC局の定義は, 電気通信大学の大学院生, 学部生, 研究生, 短大生, 聴講生または教職員, 各OB, 次の組織のOBもUEC局と定義「官立無線電信講習所」「中央無線電信講習所」「社団法人電信協会無線電信講習所」 ※コンテスト参加中の運用場所の変更はMM局以外認めない <得点> H局: 2点, I局: 3点, L局: 4点, UEC局: 5点 ※SWL局の得点も上記に準じる <マルチプレイヤー>異なる都府県支庁数(MM局の00もマルチとして有効) <総得点>○シングルバンド: 得点の和×マルチ ○マルチバンド: 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和 <入賞局数>エントリー局数30以上なら上位3局, 11~29局で2局, 10局以下で1局 ㊦○Eメール: JARL電子ログ提出のフォーマットに従って, 8月31日(月)までにuectest-logs@jalzgp.com(自動受付)へ送信 ※メールは必ずテキスト形式。自動応答メールが2~3日経っても帰ってこない場合は問合せ先まで ○郵送: JARL形式のログ, サマリー(A4判)を左上で閉じ, 8月31日(月)(当日消印)までに〒182-8585 調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学無線部 電通大コンテスト係宛てに参加部門を朱書きし郵送 ㊦○Eメール: uectest-info@jalzgp.com ○郵送: ログ提出先まで <結果発表>○公式サイトに掲載 ○郵送希望者は, 返信用封筒に210円分の切手を同封, ログ提出先へ郵送 ○参加局数に応じて, 優秀な局には賞状 <個人情報の取扱い>当クラブは, 個人情報を取得した際の利用目的の範囲内で当コンテスト業務遂行(集計・審査・賞状発送)のために利用する。また, コンテスト開催日時等の告知にも利用する <禁止事項>本コンテスト開催中に, インターネット等を通じて外部からの運用情報の入手, 外部への運用情報の発信(RBN, クラスト等) ※使用が発覚した場合, 該当局を失格 <その他>JARLコンテスト規約に準じる ㊦公式サイトhttps://www.jalzgp.com/

## 第41回KCJコンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 ㊦提出されたログを相互に照合し, 一致している場合にのみ得点とマルチを認める ※参加局はログの提出を必ずお願いします ㊦8月15日(土)21:00JST~8月16日(日)21:00JST ㊦国内外のアマチュア局, SWL ※特別記念局と特別局(8N,8J,8M

で始まる局)は, チェックログ <部門コード・部門名>○CP: シングルオペマルチバンドQRP部門 ○CA: シングルオペマルチバンド部門 ○C19: シングルオペ1.9MHzシングルバンド部門 ○C35: シングルオペ3.5MHzシングルバンド部門 ○C7: シングルオペ7MHzシングルバンド部門 ○C14: シングルオペ14MHzシングルバンド部門 ○C21: シングルオペ21MHzシングルバンド部門 ○C28: シングルオペ28MHzシングルバンド部門 ○C50: シングルオペ50MHzシングルバンド部門 ○CM: マルチオペマルチバンド部門 ○SWL: SWLマルチバンド部門 ○DX: 国外局マルチバンド部門 ○CL: チェックログ 注1) シングルオペはコンテストに関するすべての操作を一人でおこなう 注2) 個人局のゲスト運用はマルチオペ部門 注3) チェックログは部門ではないが, コードを記載 注4) QRPは空中線電力5W以下とし, ATTやPower Control等の低減措置による実測値でも可 ㊦1.9~50MHz帯 ※3.8MHzバンドとWARCバンドは除く ※1.9MHz帯以外はJARLコンテストルールに準じる ※1.9MHz帯: 1908~1912kHzを推奨周波数とするが, 不参加局が共存できるように配慮 ※1.8MHz帯: 1810~1820kHzを推奨周波数とするが, 1820~1825kHzはコールサインを確認できた国外局を呼出す場合にのみ使用できる <電波型式>CW <交換ナンバー>○国内局: RST+運用場所の都府県振興局名称略称 ○国外局: RST+大陸名称略称 ※運用場所が常置場所と異なる場合はJR8YLY/1のように, ポータブル表示を付加 <得点>○国内局: バンドごとに国内局との交信1点・国外局との交信5点 ○国外局: バンドごとに国内局との交信1点, それ以外は0点 <マルチプレイヤー>○国内局: バンドごとに異なる都府県振興局, 大陸の数(1バンドの最大は68マルチ) ○国外局: バンドごとに異なる都府県振興局の数(1バンドの最大は62マルチ) <総得点>バンドごとに集計した得点の合計×バンドごとに集計したマルチの合計 ㊦○ログ入力はJARL様式またはCABRILLO様式が得られるソフトの使用を推奨 ○バンド, 交信日時, 相手局コールサイン, 送信ナンバー, 受信ナンバー, 電波型式を記載したログに加え, 自局コールサイン, 部門コード, 部門名, 運用場所, 連絡先住所, 氏名(ハンドルではなくフルネーム), QRP部門に参加の場合は空中線電力を記載 ○メールまたは郵送で提出する局は, サマリーシートも提出 ○マルチオペの局は, 運用した者のコールサインあるいは氏名を記載 ○問合せのため, 電子メールアドレスの記載を推奨 ○SWLは受信した交信局双方のコールサインを記載 ※ログの時間表示は次のルール・JARL様式: 時刻は全てJSTで記載 ※一部もし

くは全てをUTCで記載する場合は, 該当ログの時刻に「Z」または「U」を付記・CABRILLO様式: 時刻はhhmm式で「:」を入れず, 全てUTCで記載 ※一部もしくはは全てをJSTで記載する場合は, 該当ログの時刻に「J」を付記 ㊦○当会ウェブサイトから提出(推奨): https://kcj-cw.com/ ○電子メール: 2020kcjtest@kcj-cw.com ※メールの件名はコールサインのみ ○郵送: 〒574-0056 大阪府大東市新田中町4-7 中村孝行 JO3MQY 電子ログをUSBメモリーやSDカードで郵送可 ※返却はしません ㊦9月5日(土)(消印有効) <ログ照合>提出されたログを相互に照合し一致している場合にのみ得点とマルチ ○相手局のログが提出されていない場合は無得点 ○クロスバンドQSOは無得点 <結果発表>会報「ザ・キー」10月号, 当会ウェブサイトなどで10月1日(木)頃に発表 ○電子メールアドレスを記載してログを申請した局には, 照合結果を電子メールで連絡 ※電子メールに記載するURLにアクセスすれば会報をダウンロードできる ○期日を過ぎても照合結果の通知メールが届かない場合は, 連絡先まで ○郵送でログを提出した局で, 切手140円分を同封した場合は, 結果を記載した会報を郵送 <表彰(入賞局)>○国内局: 各部門の上位5%で, かつ5位以内の局, 各部門の上位50%以内で, かつ各マルチエリア1位の局 ○国外局: 各DXCCエンティティ1位の局 ※SWLも同様 <表彰状>○入賞局には入賞通知の電子メールを送りますので, 電子メールに記載するURLにアクセスしPDF賞状をダウンロード ○紙賞状の郵送またはPDF賞状のメール送付希望の際は10月31日(土)までに, 下記の連絡先に記載するアドレスに連絡 ○郵送でログを提出した入賞局には紙賞状を郵送 <禁止事項>○シングルオペの2波以上の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○マルチオペの同一バンドにおける2波以上の同時発射 ○複数のマルチエリアでの運用 ※同一マルチエリア内の移動運用は可 ○固定運用と移動運用を併用しての参加 <失格>電波法令, 当ルールに違反, または秩序を著しく乱したと当会が判断した場合 <異議申立て>結果発表後, 異議のある場合は具体的な証拠を添えて10月10日(土)までに下記へ申出 ○電子メール: cont-complaint@kcj-cw.com ○郵送: ログ提出先へ連絡 ※期限までに必着 <参加記念品>全てのログ提出者を対象に抽選で若干名に参加記念品を進呈 ※失格局と国内便で送付不可, 住所記載のない局は除外 <連絡先>質問, 電子メールの不達, 紙賞状の郵送またはPDF賞状のメール送付希望など: cont-qstn@kcj-cw.com [都府県振興局略称, 大陸名称略称] 宗谷SY 留萌RM 上川KK 空知SC 石狩IS 根室NM 後志SB 十勝

TC 釧路KR 日高HD 胆振IR 松山  
HY 渡島OM オホーツクOH 青森AM  
岩手IT 秋田AT 山形YM 宮城MG  
福島FS 新潟NI 長野NN 東京TK 神  
奈川KN 千葉CB 埼玉ST 茨城IB 栃  
木TG 群馬GM 山梨YN 静岡SO 岐  
阜GF 愛知AC 三重ME 京都KT 滋賀  
SI 奈良NR 大阪OS 和歌山WK 兵  
庫HG 富山TY 福井FI 石川IK 岡山  
OY 島根SN 山口YG 鳥取TT 広島  
HS 香川KA 徳島TS 愛媛EH 高知  
KC 福岡FO 佐賀SG 長崎NS 熊本  
KM 大分OT 宮崎MZ 鹿児島KG 沖  
縄ON 小笠原OG 南鳥島MT アジア  
AS オセアニアOC ヨーロッパEU 北  
米NA 南米SA アフリカAF

## 第5回ACC 2020 マラソンコンテスト

◇ACCインターナショナルアワードチェ  
イサーズクラブ 10-4-139 8月24  
日(月)00:00J~8月30日(日)23:  
59J これまではハムフェア終了後の  
1週間に開催していましたが、今年は8月  
の下旬開催 <対象>国内外の個人アマ  
チュア無線局(社団局とSWLは除く) 全  
アマチュアバンド、WARCバンドは除く  
※バンドごと、モードごとの部門は設けな  
い <通信対象>すべてのアマチュア無線  
局 <呼出方法>通常の方法 ○ACCメン  
バー 電信「CQ ACC TEST」、電話  
「CQ ACC コンテスト」 <通信方法>通  
常の通信でRS(T)レポート交換+ACC  
メンバーはナンバー(数字4桁)またはM  
を付ける <禁止事項>○ネット、ロール  
コール中の通信は無効 ※開始前、終了後  
なら有効 ○マルチオペレーター不可 ○  
クロスバンドによる通信不可 ○2波以上  
の同時電波発射禁止 ○レピータの使用  
不可 ○自局の運用情報をWebクラス  
ターなどでセルフスポッティング禁止、第  
三者に依頼禁止 同一局との通信は期  
間中を通してモードまたは運用場所が異  
なっても各バンドで1回限り ○運用地  
の変更は自由 ※移動の場合はログに運用地  
の市郡区町村コードナンバー等を記入 <  
得点>メンバー局、一般局との通信でコ  
ールサインにAまたはCを含む局の得点を  
明示した ○ACCメンバー局との通信10点、  
プリフィックスを含むコールサインにA  
またはCを含む局は1文字当り5点増とし、  
Aは1文字、Cは最大2文字、合計最大3  
文字まで 例1)JA0CCR局:25点 例  
2)コールサインにAまたはCを含まない  
メンバー局:10点 ○一般局との通信1  
点、プリフィックスを含むコールサインに  
AまたはCを含む局は1文字当り5点増と  
し、Aは1文字、Cは最大2文字、合計最  
大3文字まで 例3)一般局でコールサイ  
ンにAとCを含む局:16点 例4)A  
またはCを2文字含む局:11点 例5)

AまたはCを1文字含む局:6点、例6)  
一般局でコールサインにAまたはCを含ま  
ない局:1点 ※一般局同士の通信も可  
<マルチプライヤー>運用日数(最大7日)  
<総得点>各バンドにおける得点の和×運  
用日数 <通信の必要条件>ACCメン  
バーとの通信数が3局以上を含み、通信局  
数が5局以上 <チェックリスト>通信局  
数100局以上はチェックリストを提出  
○郵送:JARL形式のサマリーシート・  
ログシート(A4判)または同形式。参加証  
希望の場合はSASE(定形最大の長3封筒  
に、宛先を記入して84円切手貼付け)を  
同封 ○Eメール:JARL形式でメール本  
文に貼りつけて、またはTXT形式かCSV  
形式を添付ファイルで送る。サブジェク  
トは提出局のコールサインを半角英数字。E  
メールで提出した局には参加証をEメール  
添付pdfファイルで送る 9月30日(水)  
必着 〒131-0032東京都墨田区東  
向島3丁目-16-16 JAL1QK 田場 征  
acciaqk1@gmail.com, ja1iaqk@jarl.  
com の2ヶ所を併記して送付 <失格事  
項> ○提出書類の不備 ○虚偽の報告  
○通信局数が100局以上でチェックリ  
ストなし <審査>上位入賞者から提出され  
たログをコンテスト委員会で審査し、内  
容に疑問(例:コールサインの誤記)などが  
あれば、本人の申告された電話やメールで  
問合せ確認。疑義があれば必要に応じて  
通信相手局に免許や通信の確認などを問  
合せることがある <ルールの準用>上記  
以外はJARL制定コンテスト規程・規約を  
準用 <表彰>○メンバー局の得点上位3  
位までに表彰状と賞品、4~7位に表彰状  
○一般局の得点上位2位までに表彰状と  
賞品、3~5位に表彰状 ※ログ提出局数  
により表彰局数を増やすことがある ○参  
加局数に応じて第5回の飛び賞を設定し  
て、賞状(紙またはpdf)を送る <発表>  
審査終了後に結果をACC HPに発表。JARL  
NEWSに表彰者を発表する予定 <その他  
>規定にない事項を含めて、ACCコン  
テスト委員会の決定を最終決定

## JLRS第49回 パーティーコンテスト

◇Japan Ladies Radio Society  
(JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各  
バンドでのアクティビティ推進と各局との  
交流を深めるため 9月26日  
(土)12:00~9月27日(日)12:00  
(JST) ○電信:10月3日(土)12:  
00~10月4日(日)12:00(JST)  
全世界のアマチュア無線局 ※社団局、  
記念局との通信は有効ですが、ログの提出  
は個人局に限る 1.9~1200MHz  
(WARCバンドを除く) 3.5~430MHz  
はJARL制定コンテスト周波数帯に準じる  
<部門>OM, YLの電信、電話各2部門  
※電信、電話は別々に申請 <条件>○

同一場所からの運用 ※電信と電話で異なる  
場合は可 ○JLRSメンバー(DXメン  
バー含む)を1局以上含む ※メンバー局  
を含まない場合と社団局はチェックログと  
して受付 ※OMどうしの通信は無効 <  
呼出>○電話:OM「CQYL」YL「CQコ  
ンテスト」○電信:OM「CQYL」YL  
「CQTEST」 <通信方法>○ナンバー交  
換・OM:RS/T+001より始まる連続  
番号・YL:RS/T+2001より始まる  
連続番号・JLRSメンバー(DXメンバー  
含む):RS/T+5001より始まる連続番号  
○バンドが異なっても連続番号を続けて送  
る ○バンドが異なれば同一局との通信は  
有効 <禁止事項>クロスバンド(モード)、  
レピータによる通信 <得点>○  
OM局:YL局1点、メンバー局5点 ○  
YL局:OM局1点、YL局5点 <マル  
チプライヤー>各バンドで通信した局の異  
なるプリフィックスの総数 <総得点>各  
バンドで得た得点の和×各バンドで得た  
マルチプライヤーの和 ○電子ログ:でき  
ればJARL様式のSUMMARYSHEET  
VERSION=R1.0 ○紙ログ:サマリー  
はJARLの様式に準じる、参加部門を明記  
○ログはバンドごとに、マルチはプリ  
フィックスで記入(JA1等) ○参加証(ス  
テッカー)希望の場合はサマリーの意見欄  
に明記 Eメールアドレスをお持ちの方は  
できるだけ記入 ※連絡用 〒545-  
0021 大阪市阿倍野区阪南町3-19-23  
池木光子 JA3SMT Eメール受付可  
ja3smt.log@gmail.com <賞>各部門  
1位~3位に賞状 ○参加賞(ステッカー)  
は部門ごとに発行 1枚ステッカー1枚  
100円(切手)+SASE(返信用封筒に定  
型料金の切手貼付) ※2部門入用の方は  
2枚分同封 ○台紙の配布は2017年に  
終了 ja3smt@jarl.com ☎06-  
6623-1855 10月20日(火)消印  
有効 <順位表>ステッカーと同封(順位  
表のみ希望の方はSASEにて請求) <そ  
他>規約、メンバーリスト希望の方は9  
月1日以降にSASEにて請求

## 第17回雑コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society  
(JLRS) 10-4-2 2020年3月3日  
実施 丸数字:順位 【OM部門】①  
JE3VRJ ②JA7AMK ③JH1ASG  
【YL部門】①JQ1ARQ ②JK2EIJ/0  
③JL1XWR

## 第14回セタコンテスト

◇筑南アマチュア無線クラブ 14-4-32  
7月1日(水)00:00~7月10日(金)  
23:59(10日間) 日本国内で運用  
する(JD1を含む)アマチュア個人局で  
通信局数が20局以上 <電波型式>電話  
(SSB, FM, AM) 3.5~430MHz帯  
※10MHz帯を除く <種目>○オール

バンド ○シングルバンド <部門>○一般局部門(OM, YL) ○メンバー局部門(OM, YL) ※ボーナス局、メンバー局、YRBサポート局を含む <通信相手局>国内(JD1を含む)の個人局(クラブ局は無効)・国外(DX)局はすべて個人局として扱い双方のRSレポートを交換 ○申請にあたり、各自の責任においてYL局を(YL), DX局を(DX), サポート局を(S), メンバー局を(M), ボーナス局を(B), 特別局等を(8J)のように備考欄に記号を記入し得点とともに一行すべて必ず赤字(赤線引きでも可)で記入 ※赤色表示がない物はすべて1点扱い ○クラブ局はサフィックスのトップレターがY, Zで始まる局、各地域で運用するJARL局は無効 <得点>①国内のOM局との通信:1点 ②DX局:5点(OM, YLを問わず) ③国内のYL局:10点 ④国内の記念局:10点(プリフィックスが, 8J, 8N, 8M等で始まる局) ⑤サポート局との通信:10点 ⑥メンバー局:20点 ⑦ボーナス局との通信:25点 ※⑤⑥⑦はOM, YLを問わず ○注意:サポート局は, TARC準員, メンバー局, ボーナス局はTARC正員 ※詳細はHPの「メンバーリスト」参照 <特別得点>5月1日より6月30日までの間に運用する当会が指定した事前PR局との通信は, バンドごといずれか1局を1回だけボーナス局扱いで, 局数(1)と得点(25)をログに記載してよい ※指定したPR局はHP参照 ※上記の特別得点の扱いに限り, 通信した全モードを有効 <総得点>○シングルバンド:通信局数×得点 ○オールバンド:バンドごとの通信局数の和×バンドごとの得点の和 ※同一局との通信は, バンドが異なれば得点 ㊦○期間中, 相手局との通信はバンドごとに1回とし, 重複局, クラブ局の合計が総数の2%を超えてログに記入されていた場合は失格 ○他のコンテスト等での通信も規約の条件を満たしていれば得点 ○総得点が同数の場合, 通信局数の多い局を上位 <禁止事項>○同居の家族同志の通信(一方が移動運用でも可) ○各クラブ等のロールコール時の通信 ○クロスバンドによる通信 ○ゲストオペレーターによる運用 ○レピーター・衛星等の中継装置の使用による通信 ○JQ1YRB以外のクラブ局(社団)等との通信 ○高得点・マルチを得る目的でおこなう他のバンドへのQSY等の依頼通信 ○クラスターの使用(活用) 掲載等 ㊦JARL様式のサマリーシート, コンテストログ(A4判の片面印刷)に準拠し, ログは通信順に記載し必ずRSも記入, 1頁50局(40局に限り可)とし必ず線付き ※当コンテストに必要な通信のみ抽出し記載, 他のコンテスト等で使用したログのコピーで不要なもの, 重複局等を線引き等で抹消したものは失格 ○オールバンドのログは, 各

バンドごとに用紙を分けて記載。通信数が1局でも1枚の用紙に記載 ○通信局数が200局以上はそのバンドのコールサイン順によるチェックリスト(重複通信を確認するため), チェックリストがない場合は失格 ※下記専用ログソフトを使用した場合チェックリスト不要。専用のログ作成ソフトを用意, HPよりダウンロード <失格>○電波法の違反行為 ○提出書類の不備(当規約を満たしていないもの, 架空通信の疑い(捏造も含む)のある記録等, ログシート, サマリーシートの欠如)等 <発表>11月 末までにHP(https://jq1yrb-7.jimdo.com)「セタコンテストのコーナー」に順位を付けて発表, 入賞者のみCQ誌, JARL NEWS等に掲載予定 <参加者>ログ提出者は, 100円切手2枚(計200円分)を必ず同封(厳守)。順位を記入した結果発表と, 次回のコンテストの際案内書等を送付 ※天の川賞を申請時に要した参加証明書は発行は撤廃 ※切手の同封がない場合は, 賞状等すべての資料を送りません <アワード>当コンテストに7回参加(失格者は除く)され順位を付した方は, 素敵な「天の川賞」を無料で授与。賞状は, 順位表と同封して送付 <賞状>参加部門, 種目ごとに申請局数が10局まで:1位, 11局~20局まで:2位, 21局以上:3位までの各入賞者に, A4判の賞状を送付 <特別賞>各部門ごとに末尾7位(7, 17, 27, 37等)の方 ㊦SASEまたはEメール(jq1yrb@jarl.com) ※電話での問合せはご遠慮ください ㊦8月10日(月)当日消印有効 ㊦〒300-1266 茨城県つくば市自由ヶ丘809-3 山本豊治 方 セタコンテスト係宛 ※郵送のみ受付 JQ1YRB 【メンバー局等の得点】得点に変更されたので注意 ボーナス局の名称を今回も継続 ボーナス局(B)25点:13局(TARC正員)(○:YL局) JA1XHC, JI1LRP, JI10UZ, JJ1NNK, JM1ASM, JQ1YRB, 7N1PFW, ○JP3NRE, JH4WAZ, JA6DH, JA7DY, JJ7JII, JH0SGO メンバー局(M)20点:14局(TARC正員) JA1HTD, JA1IQK, JF1EPT, JH1OFL, JI1FZN, JJ1TBU, JS1VFO, 7K4DSS, 7N4NGN, JE2RZS, JO3RUL, JN6GZB, JA7EXM, JL7NBV サポート局(S)10点:7局(TARC準員) JI1AFG, JM1AXA, JP1QDV, JQ1LYL, 7N1RUC, JF2BER, JL3HZC

### 第39回大阪2mSSB愛好会マラソンコンテスト

◇大阪2mSSB愛好会(JL3YBS) 25-4-71 時9月7日(月)00:00~9月14日(月)23:59(8日間) ㊦144MHz帯(幅広く使いましょう) <モード>SSB ㊦全国のアマチュア無線・個人局(社団局は除く) <部門>大阪2mSSB愛好会会員の部, 一般の部 <通信方法>○呼出「CQ

大阪マラソンコンテスト」 ○通常の通信(相手局は個人局に限る)でコールサイン・RSレポートの交換が完全なもの ○大阪2mSSB愛好会会員局はRSレポートの後にメンバー(M)を付ける ○コンテスト期間中の移動運用は日本国内可 <得点>メンバー局:5点 一般局:1点 <マルチブライザー>運用日数(最高8日間) <得点計算>通信局数×合計得点×運用日数 ㊦○ロールコール中の通信は無効 ○同一局との通信は期間中一回のみ有効 ○通信局の中に最低1局メンバー局を含むこと ○失格は大阪2mSSB愛好会コンテスト規約に違反した局 ㊦○JARL制定のログ・サマリーシート(準拠したもの) ○100局以上通信の局はチェック・リスト ○コンピューター打ち出しの書類も形式はJARLに準拠 ※Eメールでの提出は不可。必ず封書で提出 ○結果表を希望する局は, 返信用封筒(住所, 氏名, 呼出符号, 郵便番号を明記して84円切手を貼った定形封筒)を同封 ㊦10月5日(月)(当日の消印有効) <表彰>○大阪2mSSB愛好会会員の部, 一般の部 ○上位入賞局, 特別賞受賞局は4月開催の当愛好会総会で表彰 ※飛賞あり ㊦〒582-0026 柏原市旭ヶ丘3-1-29 神代満夫(JG3FUU) ㊦Eメール: jg3fuu@jarl.com <その他>コンテスト結果速報は大阪2mSSB愛好会のHP掲載 ※コンテストに参加しコンテストログを提出した局は, 来年4月1日~4月7日開催の第15回3エリア2mSSBコンテストのBマルチに加点できる

### 2020年度第31回 広島アクティブコンテスト

◇広島2mSSB愛好会 35-4-10 時本コンテストを通じアマチュア無線の活性化を促進し, アマチュア無線局との交流を図る 時9月1日(火)00:00~30日(水)23:59 ㊦国内で運用するアマチュア局 ㊦144MHz, SSBのみ <通信方法>○通常の通信で相互のコールサイン・RSレポート・QTHの交換を完全におこなう ※ロールコール・オンエアーミーティングの通信は不可 ○期間中の運用地については免許状の範囲内であれば特に限定しない ○メンバー局はRSレポートの末尾にM(メンバー局) <得点>○メンバー局との1通信2点, 一般局との1通信1点 ※日付が変われば複数回可, 有効通信は個人局のみ ○得点計算:メンバー局通信総数×2+一般局通信局数×1 <失格事項>○当コンテスト規約に違反した局 ○提出締切りを過ぎて書類を提出した局 ○提出書類に関して事務処理が煩雑する要求をした局(提出前の問合せは含まない) <表彰>○メンバー局の部と一般局の部に分けて表彰 ○2021年3月に開催される当愛好会の総会にておこないます ○表彰対象者はメンバー局の部1~3位, 一般局の

部1~3位 ○参加賞はメンバー局の部20局, 一般局の部30局まで送付 ○副賞と参加賞は12月上旬に発送 ○県外メンバー局が1~3位に入賞した場合には記念品を贈呈 ○各部の入賞者にはコメント

をお願いします ■JARL制定のサマリーシート(準拠書式可)を使用, 良心に恥じない記入をし, 署名捺印 ○Eメールでの場合は期間中の交信局との得点計算を記入し署名 ㊟10月15日(木) 当日消印

有効 ■郵送: 〒731-3363 広島市安佐北区安佐町くすの木台29-1 藤井延昭(JE4HDZ) ■ie4hdz@jarl.com

# QSP

## 会員の情報広場

本欄では, JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。次号「秋号」の原稿締切りは, 8月20日となっております。

### イベント

#### IOTAアワード申請PR

◇Ji3DST 舟木武史 英国の非営利団体 IOTA (Islands On The Air) Ltd. が発行する, 世界中の島々との交信による IOTAアワード申請のPR。IOTAのWebサイトへのユーザー登録方法, Club Log Matchingによるカード不要の申請方法等のアドバイスをおこないます [第52回東海ハムの祭典] P38参照 8月23日(日) プース開設時間は, 12:00まで [ハムフェア2020] P14参照 10月31日(土)~11月1日(日), IOTAプース単独では開設してませんが, JANET CLUB/JAIGプースに常駐しておりますので, お気軽にお越しください。11月1日(日)は, 恒例の「IOTA ランチオンミーティング」を13:00頃スタートで開催いたしますので, 参加希望の方はJA9IFF 中嶋まで申し込みください ㊟JA9IFF 中嶋 ja9iff@ba2.so-net.ne.jp ㊟http://www001.upp.so-net.ne.jp/ja9iff/inews.html ○Ji3DST 舟木 ji3dst@jarl.com

#### 全国ネットワーク非常通信のための非常通信訓練 ロールコール

Team7043 災害に備え, 情報収集の訓練と防災・減災の意識高揚を目指します ㊟9月6日(日) 10:00~12:00 ㊟日本国内のアマチュア無線局 ㊟7MHz~430MHz(予定) 7050kHz(仮対策本部) 7123kHz(予備7143kHz) <内容> 09:00~09:50関係者チェックイン, SSB/CW/AM/FM/PSK31 日本語 /D-STAR/WiresX (#20740, #29999) <交信方法> RS(T)交換+JCC・JCG+OP+(簡易電文) ㊟詳細はHP (http://blog.zaq.ne.jp/team7043/) をご覧ください ※災害が予想される場合は訓練中止 ㊟Team7043代表 Ji2SSP 平岡 守 Eメール ji2ssp@gmail.com

### コンテスト

#### 第2回FT-817(ND) FT-818NDユーザー QSOパーティ

◇JARL QRP Club 目的: QRP運用の代名詞を引き継ぎ, メーカーのロングセラー販売に敬意をあらうとともに, FT-817, FT-817ND, FT-818ND(以下817シリーズと称する)を活用しQRPer同士のQSOによる親睦をはかる ㊟8月15日(土)9:00(JST)~8月18日(火)21:00(JST) ㊟ルール, 詳細はクラブHP http://www2.jaqrp.org/contests/ 参照

#### 第33回エスカルゴ 6mCW コンテスト

◇エスカルゴ(SCALG) 移動局部門の設定に関するお知らせ: 緊急事態宣言の地域が一つでもある場合, コロナウイルス感染拡大防止のため, 部門③, ④の移動局部門の設定を見送る ※コンテスト開催日に一つでも宣言が出されている地域があれば移動をせずに, 自宅で運用してください。③または④の「移動局部門」にエントリーしても, 提出書類はチェックログ扱い。開催目的: 縦振電鍵使用局同士, 初心者~OMまで電信交信を楽しむこと ㊟7月23日(木/祝)10:00~12:00(JST・時報まで) ㊟部門別に国内のアマチュア個人局, 社団局, SWL ※社団局はビギナー, シニアのうちいずれかの部門で, シングルオペに限る <使用電鍵>縦振電鍵またはエスカルゴ縦振電鍵定義(電鍵操作者が電鍵を押している時間と送信機から搬送波が連続して出力される時間が, 一対一になるもの)に合致した代用品に限る ※質問は末尾の問合せ項目にしたがい照会 ㊟50MHz (JARL主催コンテスト使用周波数帯) <モード>: CW(A1A) <参加部門> [番号および名称] ①~⑦のいずれか一つの部門 ①固定局 ②固定局QRP ③移動局(緊急事態宣言が総ての地域で解除された場合に限る) ④移動局QRP(緊急事態宣言が総ての地域で解除さ

れた場合に限る) ⑤ビギナー局(CW従免初取得日が前回開催日2019年7月15日以降取得の局) ⑥シニア局(開催日に満70歳以上の局) ⑦SWL ※エスカルゴにおける移動局の定義: コンテストに参加する目的で移動している局。この場合の移動先は既設の無線設備がなく既設の電源もない場所(JARLフィールドデーコンテストのフィールドステーションAと同様) <参加上の注意> ○参加部門③④はエスカルゴにおける移動局の定義による運用。第33回の移動局部門の設定に関するお知らせに該当するときに移動運用で書類提出した場合は総てチェックログ ○シニア局部門は固定・移動, QRPの区別をしない ○QRPは出力5W以下 ○ビギナー局は該当する部門以外への参加可(エントリーは一つのみ) ○参加部門(丸数字, 部門名)を必ず明記 <呼出方法> [CQ SC TEST] <コンテストナンバー> RST + CW 従免初取得年(西暦の下2ケタ) ※エスカルゴでは, RSTの原則にもとづいたレポート交換を推奨 <得点> 完全な交信で1点, SWLは受信で1点 <マルチプライヤー> 完全な交信局または受信局のCW従免初取得年(2ケタ) ※第33回のマルチは51~99, 00~20のいずれか。マルチの初取得年は取得従免を確認し虚偽通信にならぬよう注意。また, 相手局から上記に該当しないマルチを送られた場合の得点は1, マルチは無効 <総得点> 得点×マルチの数 ■JARL主催コンテスト用サマリーシート, ログシートに限る ※原紙に限り旧様式のB5判も受付。不足の項目は加筆 ○ログ, サマリーは別々の用紙(最低2枚)で提出 ※1枚の場合は審査の対象外 <サマリーシート記入上の注意> ○申請者の自署があれば捺印は不要 ○次の1, 2は必須, 3~5は該当する方のみ意見欄または使用設備欄に, 必ず頭に番号(丸数字)を付して記入 1CW従免初取得年(西暦)。ビギナー局部門に参加する局は年月日も記入。シニア局部門に該当する局は生年(西暦)も記入 2使用電鍵(メーカー名, 型式。SC認定電

## 第14回東京下町花火アワード2020(令和2年)

◇東京下町アワード発行グループ <申請受付>7月1日以降 <アワード発行>8月1日以降 <サイズ>A4 <外国局>発行 〇今年の変更点:一般局との交信は2020年1月1日以降が有効 〇7N4WCD局はメンバーから外れました【花火賞】〇交信期間:7月1日~8月31日 〇下記のメンバー局との交信がすべてこの期間内、昨年との混在は無効 〇一般局との交信は2020年1月1日以降が有効、春下町福徳寿アワードで各区と交信していれば流用でOK ※メンバー局は流用不可 <ルール>1下町花火アワードのメンバー局2局と上記交信期間に交信2葛飾・足立・北・荒川・台東・墨田・江戸川区・江東区の各1局計8局と交信、上記の流用でも可。上記1項のメンバー局が8区内運用の場合は運用区としてカウント、8区外運用の場合は任意の区の代用3上記1項以外の他のメンバー局との交信3.1メンバー局が固定または移動で8区内運用の場合は運用区としてまたは任意区の代用として使える ※4項により同一申請書には日が異なる2回限り 〇別のメンバー局との交信は前記と同様に扱う 〇ある区一般局と交信すれば、その区のメンバー局との交信を他区の代用に使える ※代用は2項と合わせて2区まで 3.2メンバー局が8区外運用の場合は1回目の交信に限り任意区の代用として使える、2回目の交信は3.1項の8区内運用と同様に扱う。3.1項の8区内運用メンバー局による代用2区と本3.2項の8区外運用メンバー局による代用2区と合わせて代用は8区中の最大4区まで 4 1枚の申請書でメンバー局との交信は代用を含めて局あたり日が異なる2回限り、一般局との交信は固定と移動を含め局あたり日が異なる2回限り【下町賞】交信期間:下記1項と3項は7月1日~8月31日、2項は1月1日以降12月~31日 <ルール>1下町花火アワードのメンバー局1局と交信、この交信は花火賞での交信とは重複不可、同一メンバー局なら日が異なる別交信が必要。ただし50MHz以上の周波数帯を使い運用地が1エリア以外ならメンバー局の代わりに2020年に花火大会が開催されるいずれかの市区町村と交信 2 コールサインのラストレーターでDOWNTOWN HANABI(計14文字)をすべて異なる局でかつ運用地が異なる市区町村の局で綴る 3上記1項によるメンバー局等との交信により任意1文字として使える。他メンバー局または1項ただし書きの場合には他花火大会開催の市区町村との交信により別の任意1文字として、合計2文字まで使える【両賞の共通事項】〇両賞間の重複は認めない、同一局

1点、県外局同士の交信は1回のみ有効 〇同得点の場合はメンバー局が多いほうを上位 〇県外メンバーとの交信は市・郡のマルチに代用できる(1局1回のみ) 〇コンテストログ、サマリーシートはJARL制定の用紙がそれに準じるもの <表彰>下記入賞局を次期総会の会場で表彰 〇優勝(最高得点者) 〇県内参加局で2位まで 〇県外参加局で上位局 〇ログ提出局の中から特別賞を数局 〇ログ提出局全員に参加賞 〇移動サービスし、ログ提出、総会に出席した局に記念品 〇郵送:〒712-8051 倉敷市申込5-9-35 JE4LPS 白神和雄 〇je4lps@jarl.com 〇10月31日(土)必着 ※締切日後に到着したものは無効

## 第30回県北430CQ大会

◇県北430CQクラブ(JE7YGX) 〇9月11日(金)18:00~13日(日)21:00まで 〇国内で運用するアマチュア無線局 〇430FM(F3E) ※CQコンテストなどの呼出しはしない <移動範囲>県内局は福島県内のみ。県外局は移動変更制限なし <交信相手>国内のアマチュア無線局 <得点>完全な交信で1点(コールサイン、シグナルレポート、運用場所など) 〇同一局とは日付が変ればマルチも得点も加算できる 〇YGXや個人局との交信は最大3回まで可 <マルチブライヤー>福島県を除く都道府県:1点、福島県内の市町:1点、村:2点、JE7YGXとの交信:2点 ※都道府県、福島県内市町村マルチは1回のみ有効 <総得点>交信局数(得点)×マルチの合計 <ギネス賞>自己申告制 〇DX賞(交信相手との直線での最長距離) 〇最多マルチ賞 〇その他自己申請可 面白い運用場所 例)0.1Wで交信、ジェットコースターから運用、YL局とたくさん交信した、観覧車から交信、その他なんでも可 ※意見欄に明記 <無効交信>クロスバンド交信、レピータ使用、ブレイクイン、ダイレクトコール、デジタル交信 <表彰>〇3位まで賞状と記念品、ギネス賞は賞状 〇30回記念表彰、福島県内の市町村30以上と交信達成された局へ記念品授与 ※賞状、記念品は郵送いたします 〇JARL形式ログシートサマリーシート 〇ギネス賞参加局は該当交信欄に朱印し内容を意見欄に記入 ※福島県市町村30達成局も意見欄へ朱印 〇花井好光 〒969-1617 福島県伊達郡桑折町陣屋76 〇10月3日(土)当日消印有効厳守 ※花井まで手渡し可 〇申請先、花井好光 ji7fyk@jarl.com まで <結果発表>〇サマリーシートにメールアドレス記載局にはメールにて送ります 〇クラブHP(県北430CQクラブ)にも掲載いたします。10月20日以後予定 〇今年度のアイポール会はコロナ新ウイルス蔓延のために中止

鍵使用局は認定コード。自作やメーカー名、型式が不明のときや代用品を使用した場合は必ず写真添付) ※エスカルゴ縦振電鍵定義と合致する方法(エレキーの手動モードなど)でパドルを使用して参加のときは操作説明を記述 3②④部門に参加する局は運用出力を明記 4社団局が参加する時は運用者の氏名を明記 5③④部門に参加する局は移動地(例:〇〇県〇〇市、JCC#)を明記 ※JCC等のコードのみは不可 <失格・減点>〇社団局がピギナー局部門・シニア局部門以外に参加した場合 〇サマリーシート記入上の注意に該当する場合の記入漏れ 〇提出書類の不備(サマリーとログシートを別々の用紙で提出しない、JARL主催コンテスト用サマリーシート、ログシートではない場合、マルチ欄、得点欄を省いたログや電子ログの雛型を印字したサマリーも不可) 〇縦振電鍵またはSC縦振電鍵定義に合致しない電鍵(代用品含む)を使用し参加した場合 〇マルチブライヤーの欄で無効のマルチを記入したままサマリーに計上した場合は減点とします <その他>〇SC認定電鍵とは自作等の電鍵が当コンテストにおけるSC縦振電鍵定義と合致した電鍵類をいい、当該電鍵類に付与した番号をSC認定電鍵コードという 〇集計結果に申告電鍵を併記、公表する場合がある 〇上記、書類受付に関してJARL主催コンテスト規約に準じるが最終決定はエスカルゴコンテスト委員会がおこなうものとする 〇8月6日(木)消印有効 ※消印を確認できない送付物は8月7日(金)到着分までを受付の対象といたします 〇〒351-0101 和対光白子2-27-52 中澤方 エスカルゴコンテスト係 〇不明な点は往復葉書または必要に応じてSASE同封で提出先に、7月15日(水)必着 ※集計かわら版(結果表)を希望する方はSASE同封(切手のみは不可)

## 第40回2mSSB岡山愛好会マラソンコンテスト

◇2mSSB岡山愛好会 〇アマチュア無線局 ※個人局に限る 〇9月12日(土)00:00~9月20日(日)23:59 〇144MHz ※SSBモードに限る <得点>通常のQSOにおいて、コールサイン・RSレポート・QTHの交換が完全なもの 〇2mSSB岡山愛好会メンバー局との交信:5点 〇その他の局との交信:1点 <マルチブライヤー>〇岡山県内の交信した市・郡・区の数合計(MAX28ポイント) 〇コンテスト参加日数(MAX9ポイント) <総得点>得点合計×マルチ合計(市・郡・区+日数) <条件>〇移動運用可(同一県内) 〇個人局を対象としメンバー局、岡山県内局との交信は日付けが替わると得点 〇県外局がメンバー局と交信した場合1回目は5点となるが、2回目以降は

(メンバー局、一般局)の日が異なる別交信は認める ○バンド、モードは各局免許範囲内で自由 ○各クラブのロールコール時の交信はRSを記録すれば有効 ○コンテストでの交信は運用区が分かれば有効  
【メンバー局】JA1DTS/JA11QK/JE1FID/JJ1CWX/JP1XND/7N1RFC/JH0HOD/nなどすべてACCメンバー、DTSはJAGメンバー  
■○申請者の移動範囲制限：なし ○アワード申請：カード取得は不要、2021年1月31日まで ○申請書(JARL様式)C(自己宣誓されたもの)+交信記録リスト(花火賞は備考欄に区名を記入)(下町賞で1項ただし書きの場合は備考欄に花火大会名と相手局の運用地名を記入)(下町賞で2項は備考欄に運用地名またはQTHコードを記入)+申請料(送料含む)の定額小為替500円(無記入)/賞、2賞で1,000円、B/P(障害者手帳所持者)は200円/賞(申請書に記入すれば手帳Copyは不要) ○JARL会員はゆうちょ銀行記号10120-2、番号50965841タバスムへの振込可。振込通知書のコピーを申請書に同封、またはメールによる申請の際は件名に花火申請・コールサインを記入し、振込通知書の写真を添付 <特記と申請回数>特記は希望事項、特記が異なれば何回でも申請可、全申請を通じて一つの交信は1申請のみに有効 ㊟〒131-0032 東京都墨田区東向島3-16-16 JA11QK 田場 征 ㊟㊟iqsum24@gmail.com

### 取手市制施行 50周年記念アワード 2020年市制施行 50周年記念アワード

◇JF1WQN 宮本悟朗 ㊟2020年に市制施行50周年を迎える市が取手市を含め25市あり、ともに節目を祝うにあたり2つのアワードを発行 【取手市制施行50

周年記念アワード】「TORIDE CITY 50TH ANNIVERSARY」の25文字を交信した国内の相手局のサフィックスの最終文字でつづり、以下の項目を満たす ①つづり文字に含まれる50の2文字は、市制施行50周年を迎える25市にて運用する局との2交信とし、サフィックスの最終文字は問わない ※2交信は異なる市の局 ②8N1TRDとの1回の交信を①項に替えて数字2文字に充てることのできる。取手市以外の市制施行50周年を迎える24市において記念局が運用された場合、その記念局との1回の交信を①項に替えて数字2文字にあてることが出来る【2020年市制施行50周年記念アワード】市制施行50周年を迎える25市で運用する局それぞれ1局と交信。8N1TRDとの交信を1カ所だけ代用可 <共通ルール>○交信期間：2020年5月1日～2021年2月28日まで ○申請期限：2021年3月31日まで ○発行対象：日本国内の局、SWL ○交信証：取得不要 ㊟500円、2件同時申請時は800円(口座振込、定額小為替) ※必ず規約を入手し詳細を確認 ㊟https://jq1yzd3.jimdo.com ㊟JF1WQN 宮本 Eメール：jf1wqn@jarl.com 【市政施行50周年を迎える市】北海道：登別市、恵庭市 東京都：福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市 千葉県：我孫子市 埼玉県：志木市、和光市、新座市、桶川市 茨城県：取手市 愛知県：大府市、知多市、高浜市、知立市、尾張旭市、滋賀県：守山市 大阪府：泉南市、四条畷市 宮崎県：えびの市 沖縄県：名護市、浦添市

### カードラリーGIFU2020 木曾三川シリーズ 第3弾 長良川下り

◇カードラリーGIFU2020実行委員会

㊟4月1日(水)～9月30日(水) ㊟○期間中に、メンバー局と30回交信 ※QSLカードの取得は不要。同一局とは1日に1回限り有効 ○2回目からの申請は、メンバー5人以上を含んで完成または、同一メンバー局で30回交信 ※一度申請に使用した交信データは、次回以降の申請には使用不可。申請は、複数回できるが、申請ごとに申請料 ○申請した局には記念品 ※貴局のコールサインを刻印した2Lサイズの特製プレート、発行予定枚数750枚。記念品が予定数に達した場合、6回目以降の申請は、達成証 ㊟4月1日(水)～10月15日(木) 〒500-8224 岐阜県岐阜市高田4-15-12 JI2EQL 山田祐二 ㊟500円定額小為替 ㊟所定の申請書HPよりダウンロード ㊟ji2eq@jarl.com ㊟メンバー局JA2ABX、JA2GQT、JA2KGT、JA2WUK、JG2EAT、JH2LYU、JI2EQL、JI2FUI、JK2HOZ、JM2VVH、JO2BWZ、JQ2KPJ、JR2GEF、JH0HOD(現在は14局) ㊟詳細はhttp://qslcard2020.nomaki.jp/ で確認

## ETC. その他

### 第46回電信信宿

◇東海電信塾(JA2KSA 藪根義大) ㊟9月4日(金)13:00～ ㊟鯨鯨荘 志摩市一泊 ※希望者は翌日鳥羽市離島神島観光的哨移動運用 ㊟15,000円 当日受付 ㊟7月31日(金) ㊟a2ksa@jarl.com ㊟○春号掲載のMorse Summit 2020 in志摩は、コロナ禍で取止め ○電信信宿延命対策で、東海電信塾有志による組織化協議を予定。参加局や要望等を募集

## JARL会費の継続は「コンビニ決済(番号方式)」で!! 支払手数料は無料です

会費のお支払い方法に、「コンビニ決済(番号方式)」が新たに加わりました。お近くの、次のコンビニエンスストアでご利用いただけます。

### 【ご利用いただけるコンビニエンスストア】

セブン・イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマートの各店

この方法をご利用された場合、会費のお支払い手数料は「無料」です。

「コンビニ決済(番号方式)」をご利用の際は、あらかじめ「JARL会員マイページ」により、お手続きをおこなっていただき、Web画面やメールでお知らせする番号をメモや印刷した上で、コンビニエンスストアでの会費のお支払いをしていただきます。

お手続き方法の詳細などは、JARL Webの次のページをご参照ください。

▽コンビニ決済(番号方式)とは?

http://www.jarl.org/Japanese/5\_Nyukai/cvs.htm

各店舗での会費のお支払い方法は、ご利用のコンビニエンスストアによって若干異なりますので、店頭で番号の控えを持参のうえ、お支払いの際に店舗のスタッフにおたずねください。

※会費継続の際にお送りしています「払込取扱票」によりコンビニで会費をお支払いの場合には、これまでどおり手数料がかかりますのでご注意ください。

※一部のコンビニエンスストアでは、コンビニ決済(番号方式)をご利用いただけない場合があります。

詳細は、前記「コンビニ決済(番号方式)とは?」のページをご参照ください。